

はとバス75周年

原点となる歴史を振り返ります。

第1弾

設立は1948年(昭和23年)

1940年代~1960年代

その際の趣旨は

「内外人ヲ対象トシテ、内八国内観光ニ新時代的ニシテ快適ナサービスヲ供スル…、  
外八国際観光客ニ対シテ本事業ヲ通ジテ、新生平和日本ノ真ノ姿ヲ紹介…」  
と、戦後復興期の意気込みが込められています。

1940年代

- 1948年(昭和23年)8月
  - ・新日本観光株式会社(旧社名)設立
  - ・資本金2000万円
  - ・事務所所在地は台東区車坂町12番地下鉄ビル内(現在の上野7丁目)



▲1948年  
草創期の  
ガソリン車



▲初代ロゴマーク  
(1948~)

- 1949年(昭和24年)1月
  - ・団体貸切バス第一号車として成田山初詣へ運行
- 1949年(昭和24年)3月
  - ・女性ガイド第1期5名採用(運行開始5日前の採用だった)
  - ・都内定期観光バス運行開始(半日Aコース)
- 1949年(昭和24年)7月
  - ・東京駅降車口および新宿駅構内に案内所を設置

1950年代

- 1950年(昭和25年)3月
  - ・はとのマークを変更
- 1951年(昭和26年)4月
  - ・夜の定期観光バス運行開始
- 1951年(昭和26年)7月
  - ・事務所を千代田区丸の内1-1に移転(鉄道弘済会と共同新築)
- 1951年(昭和26年)9月
  - ・都内一日Cコース運行開始
- 1952年(昭和27年)9月
  - ・有楽町案内所を開設
- 1953年(昭和28年)4月
  - ・池袋駅と渋谷駅に案内所設置
- 1953年(昭和28年)6月
  - ・外国人向けコース本格運行開始(英語)
- 1956年(昭和31年)3月
  - ・資本金4000万円増資により1億円となる
- 1956年(昭和31年)6月
  - ・品川車庫内に新設した新社屋へ事務所移転
- 1958年(昭和33年)4月
  - ・貸切用豪華バス「走るパーラー」運行開始
  - ・いすゞ製エアサスペンション、冷暖房、回転いす付
- 1958年(昭和33年)12月
  - ・東京タワー内に案内所を設立



▲二代目ロゴマーク(1950~)



▲1951年 東京駅のりば



▲1956年 品川車庫本社



▲1958年 走るパーラー車内



▲東京タワー営業所

1960年代

- 1960年(昭和35年)1月
  - ・夜のお江戸Eコースに吉原松葉屋「おいらんショー」が登場
- 1962年(昭和37年)1月
  - ・第1回はとバス社員成人式実施
- 1962年(昭和37年)11月
  - ・大阪営業所を大阪市東区本町  
大阪会館1階に設置
- 1963年(昭和38年)4月
  - ・定期観光用スーパーデラックスバス(40人乗り)導入
- 1963年(昭和38年)8月
  - ・1億5000万円増資により資本金3億円へ
- 1963年(昭和38年)9月
  - ・新日本観光株式会社を株式会社はとバスに社名変更
  - ・新日本観光株式会社を新たに設置
- 1964年(昭和39年)7月
  - ・オリンピック記念コース運行開始
- 1964年(昭和39年)9月
  - ・五反田駅案内所を設置
- 1964年(昭和39年)10月
  - ・オリンピック外国人客輸送バス運行開始
- 1965年(昭和40年)7月
  - ・オープンバス導入
  - ・高速道路を取り入れた新東京  
ドライブコース運行開始
- 1966年(昭和41年)4月
  - ・名古屋営業所を開設
- 1969年(昭和44年)3月
  - ・事務所及び車庫を平和島本社へ移転
- 1969年(昭和44年)12月
  - ・講談師を案内役にした赤穂義士コース運行開始



▲1962年  
スーパーデラックスバス「月光仮面」



▲国立競技場の案内風景



▲1965年「走るパーラー」の  
屋根を取ったオープンバス

**「はとバス」社名の由来とは**

昭和24年、バス車体のシンボルマークに、図案化した「鳩」が描かれました。「鳩」は平和、安全、快適のシンボルとされており、また、伝書鳩は、飛び立ってから無事目的地に着き、そして出発したところへ必ず安全に戻ってくることから、「鳩」が選ばれました。翌年には、より鳩らしい新マークに改定され、新日本観光株式会社という社名でありながら、「はとバス」という愛称で親しまれるようになりました。昭和38年(創立から15年目)9月1日からは、社名そのものを「株式会社はとバス」に改めています。

編集子ヴォイス

49号を発刊しました。

地震の被害を教訓に防災意識を高めることを痛感しました。能登半島出身の会員もいらつしやう心よりお見舞い申し上げます。復興のため観光が二助となれば幸いです。

今回の特集は忘れえぬ定期観光運行開始75年です。東京タワーより10年先輩になります。第号ボンネットバス「富士号」の観光バスが走ることは人の心に止まる平和の鳩、戦後荒廃の中、先見の明と固い決意と団結に、諸先輩方のご努力に尊敬の念が止みません。桜が咲くころ必ず思い出す黄色いブランド、特別な3月19日、Back to the future わが社の原点に思いを馳せ、あんな事こんな事、自身を成長させてくれた経験を振り返ると共に、心に残る故郷両親と過ごした淡い幼少期の絆を繋ぐこともできました。ふとしたとき、前を向く力強いエネルギーが自然と湧いてきます。

素晴らしきかな  
今や我らが Parents  
「はとバス」&「鳩友会」  
(本田 浩 記)